

スピリチュアルなことを
仕事にしています



山川 紘矢

この宇宙はとても不思議な場所です。ただ宇宙を信頼して、このつかの間の人生を平和に自分らしく楽しく生きる場所にしたいと思っています。この世界では、それぞれの人々が色々な意識レベルで生きているような気がします。それこそが、この地球という星の素晴らしさなのかもしれません。



ここ30年、スピリチュアルな本の翻訳者として多くの本を紹介してきました。

シャーリー・マクレーンの「アウト・オン・ア・リム」が最初の本でした。当時、翻訳家になるつもりは少しもなかったのですが、この本の翻訳を終わってから、驚くようなことがつぎつぎと起こり、翻訳家にならざるを得なくなりました。それはもう30年以上も前のことです。

人生って本当に不思議だと思えます。自分で選んで人生を生きて来たはずなのに、振り返ってみると、こうならざるを得なかった、自分に選択の余地はなかったとしか言えません。もちろん、その都度、自分の意思で選んでいるつもりだったので、自分の意思よりもっと大きな力に人生の方向を決められていたような気がします。僕にはこの人生しかなかった、と言うことです。一体、誰がそうしたのでしょいか？

僕は今では誰の人生も、自分の意思で選んでいるように見えながらも、それよりも一段と上の方から「運命の神さま」がいて、

どうしてもそれには抵抗できないのだと思うようになっていきます。最近「受け入れの極意」という本を書きましたが、まさに、運命の力があるような気がしています。

スピリチュアルなことを仕事にしている人は、誰もがそのような見えない運命の力を感じているのではないのでしょうか？それは神の導きであると思います。それが、まさにスピリチュアルな力なのでしょう。

自分の人生を選ぶことなど到底できない、今は、ただ運命の命ずるままに生きていくような気がしています。

こんなことを口に出して言えるようにならずと以前から、僕は自分の「自由意思」と「運命の力」との関係を長い間、考えていたような気がします。そして、今では自分の自由意思と運命は同じだ、と思ったりしました。

ここまで来ると、人生はとても楽に生きられるようになります。何が起ころうと、ただ起る事が起るだけです。だから、自分としては自分が生きたいように生きればいいのです。自分のやりたいことをやれ

